

農山漁村地域整備計画における事後評価

- 1 整備計画名：京都府安心・安全の森づくり整備事業(その2)
- 2 整備計画年度：令和元年度～令和3年度(3年間)
- 3 事後評価年度：令和5年度

事後評価項目	評価の内容
① 交付対象事業の進捗状況	・ 林道改良事業 令和3年度に完了しました。
	・ 林道点検診断・保全整備事業 令和3年度に完了しました。
	・ 機能回復整備事業 令和3年度に完了しました。
	・ 予防治山事業 令和3年度に完了しました。
	・ 治山施設機能強化事業(老朽化対策) 令和3年度に完了しました。
	・ 林地荒廃防止事業 令和3年度に完了しました。
	・ 漁場保全の森づくり事業 令和3年度に完了しました。
② 事業効果の発現状況	・ 林道改良事業 令和3年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 林道点検診断・保全整備事業 令和3年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 機能回復整備事業 令和3年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 予防治山事業 令和3年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 治山施設機能強化事業(老朽化対策) 令和3年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 林地荒廃防止事業 令和3年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 漁場保全の森づくり事業 令和3年度の事業完了により事業効果が発現しました。

<p>③ 成果目標の目標値の実現状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林道改良により機能向上が図られた路線延長 【目標値】 892m 【実現状況】 880m <p>現地測量等を行った結果、実施延長の変更があったため、目標値に達しなかったが、路線数(箇所数)は減となっていないため、事業効果は発現している。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ 林道橋梁等の点検診断及び保全整備実施率100% 【目標値】 100% = 実施数199基 / 実施予定数 199基 【実現状況】 87.9% = 実施数175基 / 実施予定数 199基 <p>点検診断を行った結果、保全整備の対象橋梁数に変更があったため、目標値に達しなかったが、保全整備が必要な橋梁については事業を実施したため、事業効果は発現している。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ 花粉発生源林の植え替え面積 【目標値】 5.29ha(H28～30実績) → 12.5ha(R1～R3実績) 【実現状況】 5.29ha(H28～30実績) → 6.33ha(R1～R3実績) <p>現地再確認の結果、植え替えに不適当な箇所を除外したため、本事業面積は減となったが、本地区の花粉発生源対策として広葉樹植栽も実施しており、十分効果が発現している。</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安心・安全な地域づくりの推進 山地災害防止機能が高まった集落数の増加(3カ年) 【目標値】 478集落(H30時点) → 515集落(R3時点) 【実現状況】 478集落(H30時点) → 512集落(R3実績) <p>事業実施にあたり、集落数を再確認した結果、集落数に変更があったため目標値に達しなかったが、必要な箇所の治山事業を実施したため、山地災害防止機能の事業効果は発現している。</p>
<p>④ 今後の方針</p>	<p>整備計画年度を令和4年度～令和6年度(3年間)とする新たな計画を樹立し、引き続き林道整備により林業の生産基盤の強化を図るとともに、間伐等の森林整備を進め、治山事業により森林の土砂流出防止機能や水源かん養機能の向上を図り、安心安全の森づくりを目指します。</p>